

## 平成27年度事業計画

### 概要

我が国経済は、大胆な金融政策等により景気は緩やかな回復基調にあり、昨年4月の消費税増税に伴う反動減については収束に向かっており、民需主導の景気回復が進むと見込まれています。また、県内景気も緩やかではありますが回復傾向にあります。

一方、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然として厳しく、会員数、契約金額等は、全国的に減少傾向にあり、さらなる基盤拡大が求められています。

当センターの平成26年度の事業実績は、会員数は横ばい、契約金額は前年度比約10%程度の増加を見込んでおります。特に一般家庭においては新規受注件数が増加しており、これは基盤拡大を推進する中で、阿賀町民に対する啓発活動の結果であります。

また、平成26年6月には安全就業を強力に推進した結果として、全国表彰「シルバー人材センター安全就業優良賞」を受賞しました。これは会員をはじめとする組織の全員が真剣に安全就業取り組んだ賜物であり、今後も「安全第一」を最優先し、推進していかなければなりません。

しかしながら、今後さらに積極的に取り組んでいかなければならない課題も山積しています。「会員の増強」「就業開拓」「後継者の育成」「組織の活性化」等々であります。

平成27年度は「中期3ヶ年計画」を策定し、基盤拡大を強力に推し進めることにより事業量の拡大、組織の活性化に繋げなければなりません。「会員の増強」「就業開拓」は車の両輪であります。特に「会員の増強」は高齢化が進展する中において、団塊の世代が65歳を迎える昨今、その世代を会員として取り込み、「生涯現役」として現役を引退した後も地域社会の「担い手」として、健康で働く意欲を持ち続けながら生涯を送ることを目指さなければなりません。また、「就業開拓」は地域がら限られた中での推進となりますが、一般家庭及び民間事業所における新たな受注を強化することが重要であります。

これら山積する課題をひとつひとつ解決、克服するためには、会員をはじめ役職員が意思疎通を図り、活力ある組織を目指して意識改革を行い、積極的に活動しなければなりません。

さらに、そのためには行政をはじめ関係各位の絶大なるご理解、ご支援が不可欠であります。

また、シルバー人材センターの基本理念を念頭に「親切・丁寧」をモットーとして、お客様から信頼され、喜んでいただける仕事ぶりで多種多様なニーズにお応えし、地域社会に貢献すべく会員、役職員連携のもと事業展開を進めて参ります。

## <基本方針>

- 1 組織体制の充実と強化
- 2 安全就業と健康管理の徹底
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 就業開拓の強化
- 5 就業に関する技術・技能・知識の習得
- 6 適正就業の徹底
- 7 会員相互の交流活動の推進
- 8 事務局体制の整備
- 9 関係機関との連携強化

## <実施計画>

- 1 組織活動の充実・強化
  - (1) 理事会・班長会議・地域懇談会等の一層の充実により、センター全体の活性化に努めると共に理事会・事務局・地域班等の連携を強化する。
  - (2) 各委員会活動を見直し機能化を図る。
  - (3) 会員の資質の向上。
- 2 安全就業と健康管理の徹底
  - (1) 就業にあたっては「安全第一」を心がけ、事故防止のため「安全就業基準」「適正就業基準」の周知徹底を図る。
  - (2) 就業途上等の交通事故の防止。
  - (3) 安全に関する講習会等の開催により安全意識の高揚を図る。
    - ・安全大会
    - ・作業用機械安全取扱講習
    - ・普通救急救命講習
    - ・冬季安全就業講習
    - ・運転業務就業のための講習
    - ・その他の講習会
  - (4) 会員各自が病気やけがに注意し体調維持に努めると共に、年1回健康診断を受けることを奨励する。
- 3 普及啓発活動の推進
  - (1) 会員による口コミ活動を展開する。
  - (2) 会員強化地域を設定しチラシ等の配布を行う。
  - (3) 誠意ある、丁寧な就業によりイメージアップを図る。
  - (4) ボランティア活動（環境整備等）を実施する。

#### 4 就業開拓の強化

- (1) 会員による口コミ活動を展開する。
- (2) 効果的なチラシ配布を実施する。
- (3) 役職員による地域内事業所等への訪問による啓発活動の展開。
- (4) シルバー派遣事業の推進。
- (5) 有料職業紹介事業の活用。

#### 5 就業に関する技術・技能・知識の習得。

- (1) 先輩会員による後継者の育成活動の展開。
- (2) 会員の就業に繋がる技術・技能・知識の向上を図るため次の講習会を行う。
  - ☆ 庭木の剪定講習
  - ☆ 庭木の雪囲い講習
  - ☆ 作業用機械安全取扱講習
  - ☆ 襖・障子張り講習

#### 6 適正就業の推進

- (1) 長期就業を回避するためローテーション就業の徹底を図る。
- (2) 就業機会の公平化を図る。
- (3) 未就業会員の解消に努める。
- (4) シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業の普及啓発活動の展開。

#### 7 会員の福利厚生（交流活動）

- ※ 会員の相互理解と就業意欲の向上を図るため次の活動行う。
  - ☆ 会員親睦旅行
  - ☆ 会員新年交流会
  - ☆ 他センターの活動情報の提供に努めると共に、リーダー育成に努める
  - ☆ その他自主的交流活動

#### 8 事務局体制の整備

- (1) 職員の事務分掌を整理し、事務処理能力の共有化、互換性を高め企画力、判断力の向上を図る。
- (2) 事務の効率化、簡素化を図り、正確な事務処理に努める。
- (3) 予算の執行にあたり経費節減に努める。

#### 9 関係機関との連携強化

- (1) 地元自治体（阿賀町）との情報交換、連携に努める。
- (2) 新潟県シルバー人材センター連合会および県内外の活動拠点等との情報交換、連携を図り健全なる事業の発展に努める。